

# 安心して子どもを産み育てられるまちを目指して

市長短  
令和元年9月25日

## 1 「子育て全力応援のまちづくり」の実現に向けた取組

### 子ども医療費制度の拡大 [市長公約]

➤ 10月1日受診分から、子ども医療費（保険対象分）の支給制度を拡大

#### 【制度拡大の概要】

##### 制度拡大1

通院助成の対象者を「小学6年生まで」から「中学3年生まで」に拡大

年齢	3歳未満			未就学児			小学1～6年生					中学1～3年生			
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
入院	無料			自己負担最大3,500円/月											
通院							自己負担 最大800円/月			自己負担 最大1,200円/月					自己負担 最大1,200円/月

##### 制度拡大2

現行、3歳以上の子どもに設定していた所得制限を廃止

↑  
制度拡大部分

家庭の所得にかかわらず、中学校3年生までの入院・通院ともに助成の対象となり、重症化予防につながる。

福岡都市圏17市町で、中学生までの通院助成は初

通院医療費拡大にかかる対象者数（中学1～3年生）：2,897人 H31年4月1日現在

所得制限廃止にかかる新たな対象者数：約700人（約400世帯）



## 新たな課題「待機児童」への対策

### ➤新たな課題「待機児童」

- ・子育て世代の移住・定住に力を入れながら、様々な子育て支援の取組を進めてきた。
- ・本市では、一昨年から「待機児童」が発生。
- ・更に、10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、入所希望者の増加が見込まれる。

### ➤待機児童対策

- ・保育所の定員拡大・確保には、ハード面の「施設の受入定員増」、ソフト面での「保育人材の確保」が不可欠
- ・関係機関と連携しながら、ハード・ソフトの両面で支援策を進める。

#### [取組例]

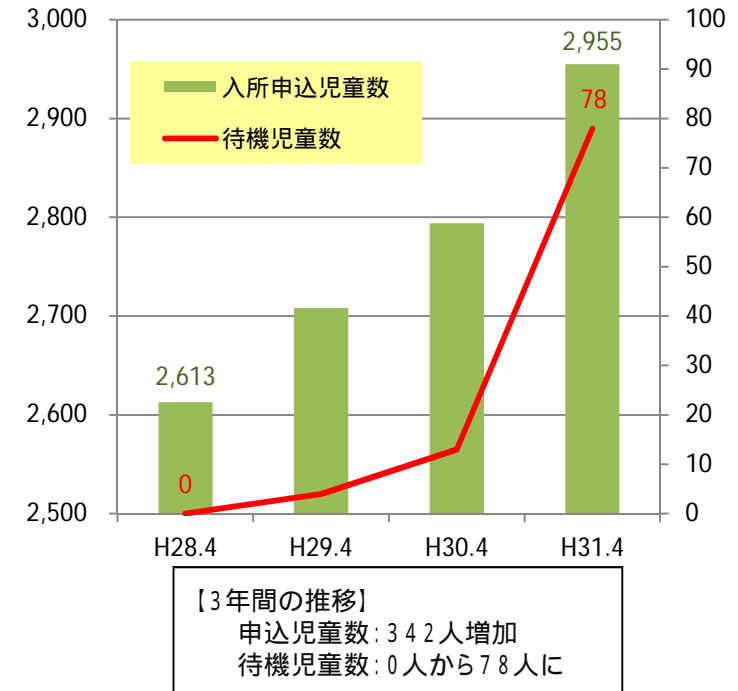
ハード面：民間保育所施設整備事業（施設の増設を支援）

ソフト面：保育協会と連携した保育士就職支援

幼稚園に対する「認定こども園」移行検討のお願い

企業主導型保育協会による説明会実施 ...etc

【入所申込児童数・待機児童数の推移】



## 【私立保育所等 就職・転職フェア】

これから実習・就職先を探す保育学生や就職活動、転職を考えている保育士等を対象にした合同説明会。

糸島市と市保育協会が連携し、多くの保育士に、糸島の保育園を知ってもらう機会を提供します。

日時：10月6日(日) 13時から17時まで

場所：エルガーラ福岡(福岡市中央区天神1-4-2)

## 「いとしまるっと保育ツアー」

- ・複数の園を1日で見学できる無料のバスツアー
- ・就職・転職希望者に、糸島の保育に触れてもらう。
- ・市保育協会による独自の企画

開催日程：10月12日、19日、26日

申込受付：フェア会場にて受付(先着順)

